

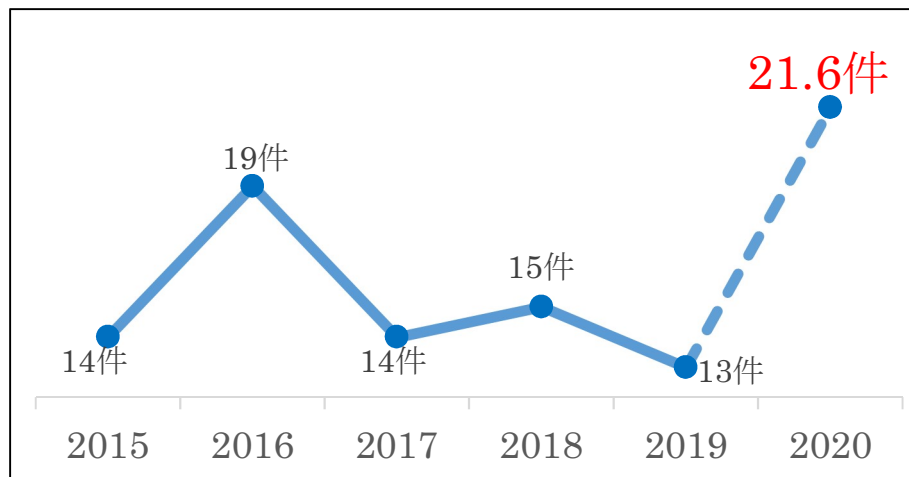
ごみ収集車の火災が増加しています

分別収集にご協力を！

今年に入ってから、名古屋市内でごみ収集車の火災が多発しています。5月までに既に10件の火災が発生しており、このペースですと1年間で20件を超し、ここ数年で最も多い件数となります。

ごみ収集車の火災の原因は、**スプレー缶やリチウムイオン電池などの可燃物や、ライターなどがごみに混入**していたことが多いです。

ごみの廃棄にあたっては、**スプレー缶やライターは「発火性危険物」として分別廃棄し、モバイルバッテリーなどのリチウム電池は電気店などの回収拠点に出**していただきますようお願いいたします。



スプレー、ライターは「発火性危険物」です！



スプレー缶やライターは「発火性危険物」として分別回収をお願いします。また、**モバイルバッテリーなどのリチウム電池は電気店などにある回収拠点**に出してください。

これらの「発火性危険物」などを分別せずに捨てると、ごみ収集車でごみを押し込む際に破損し、可燃性ガスなどが漏れ、金属の衝撃火花などが引火し火災になります。

ごみ収集車の火災の92%は水曜日に発生しています。名古屋市の不燃ごみ回収は水曜日に行われることが多く、不燃ごみにライターやスプレー缶が混入していることがその原因と言われています。

ごみ収集車の火災を防ぐため、皆様のご協力をお願いします。



名古屋市中消防署